

報道関係者各位

 2018年3月29日
 株式会社クロス・マーケティング

東京オリンピック開催まであと2年 「オリンピックに興味あり」 61% 観たい競技は陸上がトップ

<2020年 東京オリンピックに関するアンケート (2018年度版) >

株式会社クロス・マーケティング（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：五十嵐 幹）は、全国47都道府県に在住する20歳～69歳の男女を対象に「2020年 東京オリンピックに関するアンケート（2018年度版）」を実施しました。

◆自主調査レポートの続きはこちらへ ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/cromegane/to20180329/>

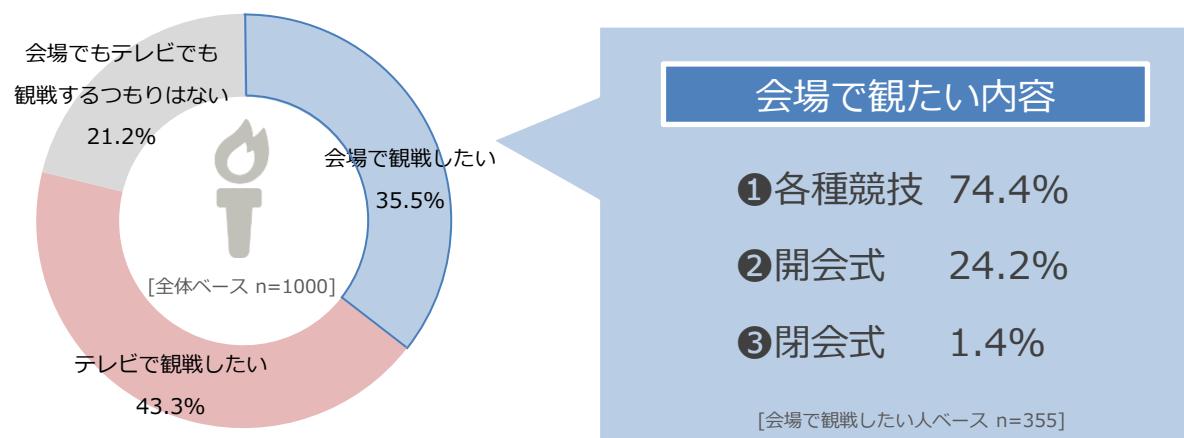
■調査結果（一部抜粋）

- ☑ オリンピックへの興味では「興味あり」が61%、「興味なし」が39%となり、半数以上の人人がオリンピックへの興味があることが判明。また、前回（2017年）に調査した際と比べて「興味あり」が約4pt増加しており、興味の高まりがみられた＜図1＞
- ☑ 東京オリンピックの観戦意向は「テレビでの観戦」が43%で最多。次いで「会場での観戦」が36%、「観戦意向なし」が21%となった。会場で観たい内容としては「各種競技」が74%で圧倒的に多い結果に。＜図2＞
- ☑ 会場で観たい競技ランキングでは、「陸上競技」が37%でトップに。陸上競技は種目が多いのも人気の理由のひとつと考えられる。性別でみると、男性は「野球」「サッカー」の観戦意向が強いのに対して、女性は「体操」「水泳」「テニス」の観戦意向が強く、男女間での違いがみられた。＜図3＞

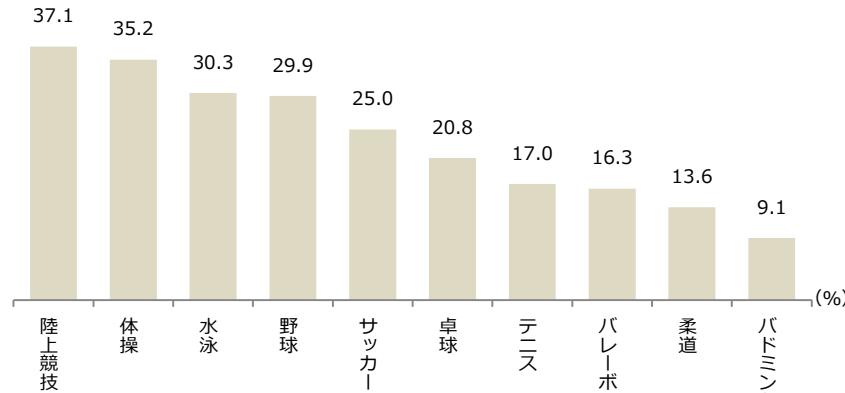
＜図1＞ オリンピックへの興味



＜図2＞ 東京オリンピックの観戦意向



＜図3＞ 東京オリンピック 会場で観戦したい競技ランキング (TOP10)



[会場で観戦したい人ベース n=355]

男性人気ランキング	
① 陸上競技	37.4%
② 野球	36.7%
③ 体操	32.7%
④ サッカー	31.3%
⑤ 水泳	27.9%

女性人気ランキング	
① 体操	38.5%
② 陸上競技	36.8%
③ 水泳	33.3%
④ 野球	21.4%
⑤ テニス	20.5%

■全調査項目

- 属性設問（性別／年代／居住地／職業／婚姻状況／子の有無／同居者／個人年収／世帯年収）
- オリンピックの興味有無
- オリンピック・スポーツイベントに対する意識
- 平昌オリンピックでの競技観戦有無
- 平昌オリンピック観戦後の印象
- 2020年東京オリンピック開催の賛否
- 2020年東京オリンピック開催の賛否の理由
- 東京オリンピックを実際に観に行きたいか
- 東京オリンピックを会場で観たい内容
- 会場で観たい競技
- 現在行っているスポーツ
- 今後やってみたいスポーツ
- 東京オリンピックに向けて購入・利用したい商品・サービス
- 東京オリンピックを通じて海外の人に伝えたいこと
- 東京オリンピック開催に期待すること
- 東京オリンピック開催で不安に思うこと
- 東京オリンピック公式パートナー・公式スポンサー企業の認知
- 認知している東京オリンピック公式パートナー・公式スポンサー企業

◆全調査項目結果DLはこちら ⇒ <https://www.cross-m.co.jp/cromegane/to20180329/>

■調査概要

調査手法 : インターネットリサーチ（クロス・マーケティング アンケートモニター使用）

調査地域 : 全国47都道府県

調査対象 : 20～69歳の男女

調査期間 : 2018年3月20日（火）～3月21日（水）

有効回答数 : 1,000サンプル

※調査結果は、端数処理のため構成比が100%にならない場合があります

■会社概要

会社名 : 株式会社クロス・マーケティング <http://www.cross-m.co.jp/>

所在地 : 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー24F

設立 : 2003年4月1日

代表者 : 代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹

事業内容 : マーケティングリサーチ事業

◆本件に関する報道関係からのお問い合わせ先◆

広報担当 : 東海林(しょうじ) TEL : 03-6859-2252 FAX : 03-6859-2275

E-mail : pr-cm@cross-m.co.jp お問い合わせ : https://www.cross-m.co.jp/cromegane/cromegane_media/

《引用・転載時のクレジット表記のお願い》

本リリースの引用・転載時には、必ず当社クレジットを明記いただけますようお願い申し上げます

《例》「マーケティング・リサーチ会社のクロス・マーケティングが実施した調査によると・・・」